

ひだまり

暖心苑

経営理念

- 一、暖かい心と笑顔で、利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 一、暖かい心と笑顔で、生きがいのある安心した生活が送れるよう支援します。
- 一、地域との連携により、熟年者等の福祉・健康づくりを推進します。
- 一、専門的な知識と技術をもった職員を育成します。

2010年(平成22年)7月1日発行 第39号

〒134-8625 東京都江戸川区北葛西4-3-16 暖心苑



宇田川久子様 百歳福寿のお祝い
江戸川区長 来苑

平成二十一年度事業報告概要

経営理念に沿った、具体的なサービス提供について、次に掲げる基本(経営)方針に基づいてサービス提供を実施した。

一 利用者サービスの質の向上

利用者一人ひとりのニーズと意思及び人格を尊重し、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう努めるとともに、生きがいの持てる安心した生活が送れるよう支援した。また今年度は、利用者の住環境の整備を目的とした、居室タンス・棚改修工事、居室等ドア更新工事、給水管更生工事を実施した。

二 地域と家族との連携強化

熟年者福祉の中核施設との自覚を持ち、行政・保健・医療などの関係機関と相互に協力・連携を強化し、地域福祉の推進に努めた。また、明るく家庭的な雰囲気有し、地域や家族との結びつきを重視した施設運営を行うよう努めた。

三 人材育成及び専門性の向上

多様なニーズに応え利用者信頼される職員の育成に努め、質の高いサービスを提供できるよう施設内外の研修や職員教育により専門性の向上を図った。また今年度は、職員の士気高揚を目的とした、他施設との交流研修を実施した。

四 経営の透明化

情報公開を積極的に行い、法人・施設の事業経営に対する信頼と理解を得られるよう努めた。

五 経営基盤の確立・強化

質の高い総合的なサービスを継続的に提供していくために、事業経営の安定化に努めるとともに、介護報酬等による経営基盤の強化・確立を図った。

平成二十一年度 事業の概要

事業の経営の安定化へ向けての経営基盤の確立、強化
 平成二十一年度経営実績については、介護報酬増収改正及び各種加算の取得や待機者の早期入所により当初の目標は達成できた。

ショートステイ事業については、新規利用者の積極的な獲得や直前キャンセルの待機利用者への斡旋等により当初の目標を大幅に達成する事が出来た。しかし、デイサービスについては、利用者からの利用日直前のキャンセル等により利用率が下がり目標を達成することが出来なかつた。

経営実績

利用率（対定員稼働率）

事業	二十一年度	
	目標値	実績
特別養護老人ホーム	九八、八%	九八、九%
短期入所生活介護	一一〇、〇%	一一六、〇%
通所介護 (デイサービス)	八〇、〇%	七六、九%
	六〇、〇%	五三、二%

経営指標（事業活動収支計）

(単位千円)

事業活動収入 (うち補助金収入)	二十一年度	
	特別養護老人ホーム会計	デイサービス会計
五九三、八六五 (二二、〇四〇)	一六三、三〇五 (六二七)	二一一年度
三九、五五六 (六、六六%)	三、九五九 (二、四二%)	二十一年度

支出			
人件費率	六一、〇%	七九、八%	
直接介護経費率	一四、三%	七、四%	
一般管理経費率	二二、六%	七、八%	
委託費率	六、一%	二、九%	
減価償却費	六、八%	二、一%	

在宅支援事業の拡充

居宅介護支援事業
 居宅事業においては、二名（一名は地域包括支援センターと兼務）のケアマネジャーを増員配置したことにより、対前年度比約五割増のケアプランの作成をした。このことにより、大幅な収入増にもなった。

地域包括支援事業

地域包括支援センターにおける予防プラン作成数は、前年度比八五件の増だったが、依然として予防プランの作成は増加が続いており、今後同センターにおける大きな事業と考えられる。

利用者サービスの質の向上
 (1) 利用者の安全対策

事故予防対策の実施
 事故予防対策として、事故発生の防止及び、発生時の対応指針に基づき、リスクマネジメント委員会が核となり関係職種の職員が連携して職員への周知徹底・教育を図った。

感染症管理対策の実施

施設内の集団生活の場での感染症（インフルエンザ・ノロウイルスによる感染症胃腸炎・疥癬・食中毒等）の予防及びま

ん延の防止のための指針及びマニュアルに基づき、感染症対策委員会が核となり関係職種の職員が連携して、感染症の予防に努めた。また、流行期には全職員へのマスク着用の義務付けや、面会者等へも予防まん延防止の為協力を依頼し、感染症の発症は予防出来た。

身体拘束廃止への取組み
 身体拘束廃止の基本方針に基づいて、緊急やむを得ない場合を除いて身体拘束をしないための取組みを身体拘束廃止委員会が核となり関係職種の職員が連携して実施した。

(2) 利用者への医療対策
 医療・看護体制の確保

配置医師三名及び看護職員の夜勤による二四時間の看護体制の確保の他、必要に応じて協力病院・近隣の各病院に受診し、診断・治療を行った。二十一年度の配置医師体制は、次のとおりである。

期 間	医師の診療体制
平成二十一年四月、 平成二十二年三月	非常勤医師三名 (内一名精神科医)

看取り介護の実施

看取り介護に関する指針に基づき利用者本人の意思及び家族の意向を最大限に尊重し看取り介護を実施した。

褥瘡予防への対応

褥瘡対策指針に基づいて、早期の褥瘡・皮むけ発見・予防及び治癒に努めた。尚、研修等により褥瘡・皮むけへの理解を深めた

経営の透明化及び情報公開

(1) 第三者評価の実施

平成十九年度から義務化された福祉サービス第三者評価は、評価機関「NPO福祉経営ネットワーク」に依頼し、平成二十一年六月から十二月にかけて実施した。

「つぎょう福祉ナビゲーション」に平成二十二年三月に公開

(2) 介護サービス情報の公表

今年度も介護サービス情報については、平成二十一年十一月に調査機関「お茶の水ケアサービス学院」の訪問調査を受け、「つぎょう福祉ナビゲーション」に平成二十一年十二月に公開した。

【調査対象事業所】

・社会福祉老人施設（特別養護老人ホーム暖心苑）

・通所介護施設（暖心苑デイサービスセンター）

・居宅介護支援事業所（暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所）

【公表された内容】

基本情報：名称・所在地・利用料金

・職員体制など基本的な

事実情報で、事業所が報告した情報がそのまま公表

調査情報：介護サービスの内容や提供事業所の運営状況等の情報

地域との連携強化

(1) 地域支援ネットワーク事業の推進

地域行政機関・団体及び地域住民等の

多様な社会資源と協働しながら、地域の

実情に応じた総合的な介護予防・支え合いを实践する為、地域包括支援センターを核とした地域支援ネットワーク事業を実施した。

介護予防教室の開催

介護者交流会の開催

地域交流委員会の開催

民生委員との懇談会

サービス事業者情報交換会

(2) ボランティア・見学者・実習生等の受入れ

地域に開かれた施設として、ボランティア活動

養成校等の実習生の受入れを積極的に

行い、前年度同様、交流を兼ねて感謝の

集いも実施した。また区の事業として今

年度より始まった熟年サポーターを受け

入れた事により活動人数が大幅にアップ

したが、実習生については、今年度も少

子化で生徒が減少しているなどの要因で

実習生数が減少した。

・二十一年度ボランティア活動の状況

ボランティア活動 述べ活動人員

三四五〇人（一六九人増）

人材育成・専門性の向上

職場内の人材育成と職員の介護技術・

専門知識の向上を図るため、施設内研修

及び施設外専門研修を実施した。

施設建物、設備機器、備品の維持・管理

開設二十一年による経年劣化により、

今年度新たに作成した中期修繕計画等

に基づき、主な各種修繕工事・備品更新

を実施した。

(1) 特殊浴槽の購入

購入後八年が経過し、老朽化のため故

障が多く利用者サービスに支障が生じているため購入した。

購入会社：(株)メデイカルシステムズ

購入機器：酒井医療(株)ロベリア

昇降浴槽ほか(一式)

金額：八、三〇〇、〇〇〇円

(2) 中期修繕計画

経年劣化による各種修繕に計画的に対

応する為、設計管理会社委託により中期

(一〇年)修繕計画を作成した。

設計会社：(株)新環境設計

金額：三、一六〇、五〇〇円

(3) エネルギー多消費型設備天然ガス化

工事

省エネルギー対策及び経費削減を目的と

した、A重油から天然ガス(都市ガス)化

への燃料転換工事を実施した。

施工会社：(株)キャプティ、愛電商事

(株)

テクノ矢崎(株)

工事内容：既存設備撤去、新規設備機器設

置、ガス管敷設工事

金額：一一、五七一、二一〇円

(4) 居室家具改修工事

経年劣化により度重なる部分補修等に

て、利用者の生活に支障が生じている為

改修工事を実施した。

施工会社：(株)クリスタルグリーン

工事内容：居室家具(タンス・棚)のシー

ト張り替え、引き出し等交換

金額：一一、二〇〇、〇〇〇円

(5) 給水配管更生・地下給湯管更新工事

経年劣化により、利用者の生活等に支

障が生じている為、更生更新工事を実施

した。

(6) 居宅等建具更新工事

経年劣化により、利用者の生活に支障が生じているため更新工事を実施した。

施工会社・キングランメデイケア(株)
工事内容・居室等建具・レール交換

および各種部品交換工事
金額・八、〇五〇、〇〇〇円

防災訓練実施状況

平成二十一年度の防災対策は、総合訓練六回(震災訓練含む)・部分訓練を通報から

初期消火までの訓練を重点的に実施した。また、震災による被害を軽減するための対応訓練を二回実施した。

さらに、冬季も避難訓練が必要との配慮で避難場所を屋内とし、二月に実施した。

また、デイサービスセンター利用者対象の避難訓練を各曜日ごとに実施した。

職員研修状況

経営理念に掲げた「暖かい心と専門的な知識と技術をもった職員の育成」を目指し、新任研修をはじめ施設内研修等を実施した。今年度は身体拘束廃止・リスクマネジメント・褥瘡予防及びサービスマナーについて、職員による研修会を行い、知識技術の習熟及び情報共有を図り、また、新たに他施設との交流研修や職員のメンタルヘルスに関する研修を実施した。

平成二十一年度は、施設外研修七九日(前年五九日)述べ一〇四人)、施設内研修二七日(前年二七〇九人の参加(前年三四日述べ三二二人)、計一〇六日、研修参加実人員四六四人であった。

節分豆まき



- (1) 新任研修(主に介護職員)については、経営理念・方針・規則の遵守、生活援助方針、介護技術及び腰痛予防等について、採用時に集中的に実施した。
- (2) 施設外研修は、東京都・東社協・江戸川区及び他機関が主催する研修会に積極的に参加した。
- (3) 施設内研修は、配置医師、理学療法士、職員による研修の他、外部講師による研修会を開催した。
- (4) 都・区主催のケアマネージャ実務研修会に積極的に参加した。



今年も二月三日に恒例の節分の豆まきが行われました。年男代表として三階菊池佐一様(九六才)、年女代表として三階俵山千恵子様(八四才)に袴を着ていただき、鬼役の職員とともに各階をまわり、賑やかに豆まきが行われました。皆さんには今年も福が来ますように。

ひな祭り・ホーム喫茶



三月三日一階ホールにて、ひな祭りホーム喫茶を行いました。ひな人形を眺めながら、ひなケーキやプリンアラモードなど、好きなケーキと飲み物を選んでいただき、召し上がっていただきました。女性の方はもちろんです、男性の方もぺろりと召し上がっていました。皆で、美味しく楽しい時間を過ごしました。

外出行事

銭湯 湯どころ葛西

3月1日に利用者3名と職員3名とで、「湯どころ葛西」スーパー銭湯に出かけました。広い銭湯に職員と一緒にいただきました。露天風呂にも入りとても気持ち良かったと喜ばれていました。その後はその場で昼食をされ好きなものを注文しゆっくりと召し上がられていました。参加された3階の青山久雄様は「初めてきたけどとても良かったです。」と言って下さいました。又場所と参加者を変えてこのような機会がもてたらと思いました。



葛西臨海水族園



6月8日に、利用者8名とご家族1名と職員8名で葛西臨海水族園に出かけました。

5m以上の水槽の中のマグロの回遊に圧巻され、マンボウやカニ、ペンギンなど、観ることができました。昼食は、館内の食堂で注文して、召し上がりました。雨が心配される中、いつもの行いのおかげで降られずに楽しく過ごすことができました。



余暇活動

余暇時間に利用者の皆様でホットケーキ作り
皆様、会話多く「昔はよく作ったわ～」とお話されています。
作った後には夢中で召し上がりました。



ぽかぽか陽気で散歩にいきました。
黄色いチューリップきれいでした。





京都の郷土食

メニュー

- ・じゃご飯
- ・清汁（ゆば・糸みつば）
- ・天ぷら盛り合わせ
（あなご・ナス・かきあげ）
- ・京野菜の炊き合せ
- ・竹の子の木の芽あえ
- ・くずまんじゅう



主 食 おかゆ
副 食 ミキサー食
コメント 咀嚼・嚥下機能が低下されている方に召し上がって頂いています。

主 食 ごはん
副 食 キザミ食
コメント ひと口大で食べれるように大きさを調整してます。

調理委託業者

「日清医療食品」

毎月、行っている郷土食や誕生会等を通して、利用者様に食事がますます楽しみになって頂けるように、皆で協力し、頑張っていくしますので、よろしくお願い致します。



日清医療食品の皆さん

ー管理栄養士よりひとことー

暑い季節がやってきました。水分補給をしっかりと行い、栄養不足を防ぎ、体調管理を行っていきます。

宇田川久子様 福寿のお祝い



明治43年5月20日生まれ

5月13日に暖心苑で100歳のお祝いをさせていただきました。
ご家族様、多くの利用者様、職員とともに、楽しいひとときを過ごされました。
また、江戸川区より、多田区長様もお祝いに来てくださり、
お祝いの お言葉・記念品が贈られました。

「明治43年の出来事」

- ・韓国を併合、35年の日本の支配が始まる
- ・夏目漱石が「門」を発表
- ・流行歌「春が来た」「虫のこえ」「われは海の子」
- ・映画監督「黒沢明」誕生



優良防火対象物認定証を取得しました

「優良防火対象物認定証」(通称：優マーク)は、平成18年3月に火災予防条例が改正され、「優良防火対象物認定表示制度」が新たに創設されました。この「優マーク」制度は、防火対象物の関係者が行った防火安全対策の向上にかかる自主的・意欲的な取り組み等を消防機関が評価することにより、防火安全性の高い優良な防火対象物となるように誘導するとともに、その結果を防火安全に関する情報として都民に提供し、安全・安心の確保を実現することを目的としたものです。当暖心苑も「優良防火対象物認定証」を取得し利用者様の安全に配慮し、快適に生活して頂けるよう努めていきたいと思っております。



主な苑内行事のご案内 (6月～9月)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 7月29日(木)..... | 納涼盆踊り大会 |
| 8月22日(日)..... | ピアホール |
| 9月19日(日)..... | 暖心苑まつり「笑顔いっぱい長寿の集い」 |

ボランティアのお願い



暖心苑では、随時ボランティアをしてくださる方を募集しています。現在、シーツ交換のボランティアさんを募集中ですが、その他の活動も募集しております。また、屋上庭園の芝刈り・樹木の剪定をしてくださる方も大募集しておりますので、お気軽にご連絡・ご相談下さい。今後も、地域の皆様のご協力をお願い致します。

担当 築場 ・ 本間

通信欄

様のご家族へ (記入日: / / 日)

入浴について

食事(主食)

食事(副食)

食事の様子です

利用者担当

編集後記

本号は如何でしたか?これからも皆様楽しくご覧いただける誌面作りに努めてまいります。これから夏本番となりますが、皆様お身体に気をつけてお元気にお過ごし下さい。

社会福祉法人 東京清音会
特別養護老人ホーム 暖心苑
暖心苑デイサービスセンター
暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所
地域包括支援センター暖心苑さわやか相談室
〒134-8625
東京都江戸川区北葛西4-3-16
TEL 03-3877-0100 FAX 03-3877-0188
TEL 03-3877-0181 (さわやか相談室直通)
<http://www.dnshinen.org/>